

ご協賛のお願い

少年少女発明クラブは、公益社団法人発明協会の「青少年創造開発育成事業」の一環として、ソニー創業者である故・井深 大氏の発案により、1974年に発足しました。以降、発明クラブの活動は全国に広がり、現在は、214か所、約9,000名の子どもたちと約2,800名の指導員が活動しています。

本市においても、平成16年度からトヨタ系企業のOBの方を中心とした有志の協力を得て「ものづくり理科教室」を開催していましたが、教室の活動を充実させるため、平成23年度から「日進市少年少女発明クラブ」としてリニューアルし、次代を担う子どもたちに科学的・工業的分野に興味をもってもらい、将来的には“地域の産業を支えるような人材を育成するきっかけづくり”になることを目指して活動しています。

クラブが発足して11年目を迎える今年度も4年生2クラス、5年生2クラス、6年生1クラスの総勢100名もの子どもたちが熱心に参加しております。近年は、指導員を増員することで講座テーマの多様化を図ったり、市民まつりをはじめとした様々な催しにおいてブースの出展や工作教室を実施することで積極的にクラブ活動をPRするなど、活動の幅を広げるための取り組みもしております。

今後は、クラブで学ぶ子どもたちの創造力を養うとともに、子どもたちが自由な発想でオリジナルの作品を生み出すことができるような環境づくりにも努めていく所存です。本クラブ活動の主旨をご理解いただき、ぜひご協賛下さいますようお願い申し上げます。

日進市少年少女発明クラブ
会長 久保田 力